令和2年度 事務事業マネジメントシート			事務事業No.		7-	4
事業名     国民年金経費			会計	款	項	目
ず木石	<b>国以干亚胜</b> 真		一般	3	1	1
	2 人にやさしいまち		課名	保険年金	2課	
施策	2-2 支えあいを実感できるまちる	係名				
	2-2-5 社会保障の充実					
主要施策	②国民年金制度の周知					
土女旭界						

### 1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	国民年金加入者	目的 (対象がどのよ うな状態になっている か)	国民年金制度の周知により、理解と関心を高めて国民年金の受給権確保に努めます。
事業	<b></b>	<ul><li>・国民年金法定受託事務</li><li>・国民年金制度に係る周知</li></ul>	口業務	

# 2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

			指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度	(目標)
		1	広報紙への掲載 (年間回数)	12	12		口口	$\rightarrow$		12
指標	西	2								
1日化	示	3								
		4								
		5								
					令和元年	度(決算)	令和2年度	度 (決算)	令和3年度	: (予算)
		全位	本事業費(千円)A+F	3		3, 782		3,606		3, 393
財源			直接事業費A			896		522		45
内訳			うち一般別	<b></b>		0		0		0
		•	人件費(千円)B			2,886		3, 084		3, 348
内訳			職員(人・千円)		0.41	2706	0.44	2904	0.45	2970
トプログ	臨	時耳	職員(人・千円)		0.1	180	0.1	180	0. 21	378

### 3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

#### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

( = ) 1 10 1 yet ( ) 1   P   P   P   P   P   P   P   P   P						
	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
個別評価		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
				劝平压	コストの削減	A削減の余地はない
総合評価 Ⅱ 継 続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)						

## (2) 事務事業の業務改善について

①R2年度 の改善計 画		③取組の課 題	法定受託事務以外での国との 連携。
②R2年度 に実施し た取り組 み	法令に基づく受託事務を適切に行っ た。	④今後の改 善計画	法令に基づく受託事務を適切 に行う。